

日本建設機械レンタル協会宮城支部

平成 29 年度 第 2 回理事会 議事録

日 時 : 平成 29 年 7 月 11 日 (火) 12:00~13:50
場 所 : 協会会議室
出席者 : 菅野支部長、山本、東海林、石井、蛭名各副支部長、
後藤、菅原(代理大富)、浦田、成澤(代理山内)、高橋(一)、
高橋(光)、天道(代理新緑)各理事、宝池、小野各監事
計 14 名 欠席 3 名 事務局 小原

—配布資料—

1. 第一線営業担当者合同研修会
2. 広報委員会資料
3. 収支報告書(6/30 現在)

山本専務理事が、開会にあたり上記出席者を確認し、理事会の成立を確認した。
又、議長は定款第 13 条第 4 項の規定により菅野会長が任にあたることを報告した。

* これより、菅野会長が議長を務めた。

* 菅野会長挨拶(要旨)

- ・日銀による「さくら情報」では緩やかに回復しているとあるが、「街角景気」では悪化傾向にあるとの表現で、とらえ方が難しい状況だ。
- 我々レンタルリース業界は悪い状況が続いているようだが、協会全体での押上げを推進してゆきたい。本日は、議題の検討後に、情報交換も行うので宜しく。

以下省略

議事録署名人……日立建機日本(株)高橋一理事、(株)ほくとう高橋光永理事
の 2 名を指名した。

1. 本部常任理事会(5/23)の報告……菅野支部長
 - ・「流通委員会」から「登録制度」をスタートさせるが、レンタルのニッケンの寅さんとメーカー代表とで取り組むとの事。

- ・「教育委員会」からは、「可搬型発電機整備技能士」と「建設機械整備技能士」の育成に力を入れて行くとの事。
- ・「総務委員会」は「実態調査」を継続して行くとの事。
- ・「広報委員会」＝気田（青森支部長）委員長は HP で対自衛隊、会報、HP 活動を活発化して行くとの事。
- ・「IC 委員会」では、ICT の普及促進に力を入れて行くとの事。
- ・レンタル業界として、建設業界への PR を積極的に進め、地域と重要性独自性を高めるとの事。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

2. 第一線営業担当者合同研修会（6/2）報告-----東海林実行委員長
（別紙資料の通）

- ・おかげで多くの出席者（85 名）のもと開催できた。
- ・各分科会から今年の活動テーマが発表されたが、実行できるようバックアップしてゆく。
- ・各理事からも担当者への働きかけをお願いしたい。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

3. 会報「17-43 号」について-----小原事務局長
（別紙資料の通）

- ・6 月の末に「広報委員会」を開催、基本事項の確認等行った。
- ・今後のスケジュール等は資料の通りで、10 月には配布出来ると考える。
- ・「活力の泉」の担当会社の決定をお願いしたい。協議の結果鈴幸建機リースに決定した。
- ・今回も会社訪問の会社は会員から 3 社、賛助会員から 3 社の合計 6 社で進める。
- ・表紙については、気仙沼大島の連絡橋を候補として提案したい。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

4. その他

- ・次回開催日は、平成 29 年 9 月 11 日（火）12:00～
- ・技能士検定試験受験者が多い状況が続いており、次回理事会の議題として取りあげたい。
- ・7 月の 3～5 日可発講習会が開催された。アクティオさんから応援をいただき無事完了することができた。又、講師から仙台会場の受講者が非常に多いとのご指摘があった。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

5. 情報交換

- ・車両部を立上、自社での車検を開始した。経費の減少につなげる。
- ・キャプタイヤの盗難事故が3回続いた。盗難が多発傾向にあるようだ。
- ・女子社員による「業務会議」を開催した。
- ・業界の今後に安堵感を持てる取り組みを期待する。(他県の営業マンとの交流会等を開催してほしい＝価格競争の現状等の情報含む)
- ・単価競争が激化し、利益確保に大変な状況だ。横の繋がりを大事に取り組む。
- ・震災後の価格が下がり始め、仕事量も減少傾向だ。
- ・舗装分科会の活動に積極的に取り組む。社員の定着率が非常に悪い。
- ・外国人雇用で対価が上昇傾向にある。
- ・廉価防止の為に、分科会活動を活用したい。
- ・九州での大雨災害への機器貸出が頻繁だ。本部での調整等期待する。稼働時間超過の問題も出てきている。関東では、オリンピック関連で多忙になる見込みとの事。
- ・舗装機械の運転手向けシートベルトの問題も出ている。
- ・売上減少中だが、オークションでの落札率は上昇傾向にあるようだ。特に中国系、東南アジア系が意欲が高い。
- ・取扱説明の厳格化によるトラブル防止に取り組む。

平成 29 年 7 月 11 日

議事録署名人

理 事 日立建機日本(株)

高橋 一 

理 事 (株)ほくとう

高橋 光永 